

年間授業計画

高等学校 令和 7 年度（ 1 学年用） 教科： 公 民 科目： 公 共
教 科： 公 民 科 目： 公 共 単位数： 2 単位
対象学年組： 第 1 学年 A 組 ～ B 組
使用教科書： （『高等学校 公共』 教育図書 ）
教科 公 民 の目標：

- 【知識及び技能】
- 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
- よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公 共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要とされる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	・現実社会の諸課題に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 公共の扉① 【知識及び技能】 ・自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・社会を作る私たち ・人間としてよく生きる 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公共的な空間を作る私たち、公共的な空間における人間としての在り方生き方、公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査・考査返却						2

1 学 期	A 公共の扉② 【知識及び技能】 ・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・他者とともに生きる ・民主社会の倫理 ・民主国家における基本原理 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・公共的な空間を作る私たち、公共的な空間における人間としての在り方生き方、公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	7
	B よりよい社会の形成に参加する私たち① 【知識及び技能】 ・法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・日本国憲法の基本的性格 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、法や規範の意義や役割、安全保障と防衛などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査・考査返却						2

2 学 期	B よりよい社会の形成に参加する私たち② 【知識及び技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に、協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・日本の政治機構と政治参加 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、司法参加の意義、政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期検査・考查返却						2
	B よりよい社会の形成に参加する私たち③ 【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府が担っていること及び活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・現代の経済社会 ・日本経済の特質と国民生活 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府が担っていること及び活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	16
	定期検査・考查返却						2

3 学 期	B よりよい社会の形成に参加する私たち④ 【知識及び技能】 ・現代社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的に考察や深い理解を通し、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・国際政治の動向と課題 ・国際経済の動向と課題 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・現代社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国家主権、領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割や経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査・考査返却						2
	C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち 【知識及び技能】 ・単元A及びBで身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、既習した知識及び技能を活用させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠をもって表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見だし、現代の諸課題を主体的に解決しようとする、自立した主体としての自覚を深めさせる。	【指導項目】 ・持続可能な社会をめざして 【教材】 ・教科書、授業プリント 【一人1台端末の活用等】 ・Microsoft Teamsによるレポート作成。 ・Forms等による振り返り。	【知識・技能】 ・単元A及びBで身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理などを活用するとともに、既習した知識及び技能を活用している。 【思考・判断・表現】 ・地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から課題を見だし、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		○	○	6
							合計
							70